

教科目名 機械製図Ⅲ (Machine Design and Drawing Ⅲ)

学科名・学年 : 機械工学科 3 年

単位数など : 必修 1 単位 (前期 1 コマ, 授業時間 23.25 時間)

担当教員 : 尾形公一郎, 稲垣歩

授業の概要			
達成目標と評価方法			
回	授業項目	内容	理解度の自己点検
1	減速歯車装置の組立図, 部品図の説明 軸部品	○減速歯車装置の組立図, 部品図, 部品明細表の関連を理解できる。 ○軸部品の製図ができる。	【理解の度合い】
2	歯車部品	○歯車部品の製図ができる。	
3	減速歯車装置の部品図からの製図	○製図例 31-3 歯車箱（下）の図面を読んで断面図の製図ができる。	
4 5	減速歯車装置の組立図・部品図からの 製図（1）	○製図例 31-1 の減速歯車装置の組立図と部品図を読んで断面図の製図ができる。	
6 7	減速歯車装置の組立図・部品図からの 製図（2）	○製図例 31-1 の減速歯車装置の組立図と部品図を読んで断面図の製図ができる。	
8	前期中間試験		【試験の点数】 点
9	前期中間試験の解答と解説		【理解の度合い】
10	Solid Works による製図（1）	○部品製作（1）	
11	Solid Works による製図（2）	○部品製作（2）	
12	Solid Works による製図（3）	○部品製作（3）	
13	Solid Works による製図（4）	○部品組立て（アセンブリ）	
14	Solid Works による製図（5）	○図面製作	
15	前期期末試験		【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説		
履修上の注意		○機械製図 I・II の内容を理解しておくこと。 ○教科書・製図道具・電卓を必ず持参すること。 ○図面の提出期限は厳守すること。	
教科書	林洋次ら, 「機械製図」, 実教出版		【総合達成度】
参考図書	機械製図に関するすべての著書		
自学上の注意	図面の完成には多くの時間がかかるので進んで自学自習すること。		
関連科目	機械製図 I・II, 設計製図 I・II・III, 計測工学		
総合評価	達成目標の(1)～(3)について, 2 回の定期試験と課題で評価する。 総合評価 = $0.5 \times$ (2 回の定期試験の平均) + $0.5 \times$ (課題) 総合評価 60 点以上を合格とする。 ただし, 課題を全て提出しない者には課題点を与えない。 再試験は総合評価が 40 点以上 60 点未満の者に対して実施する。 再試験受験資格は, 定期試験を全て受験し, 全課題を提出して合格した者のみとする。		【総合評価】 点